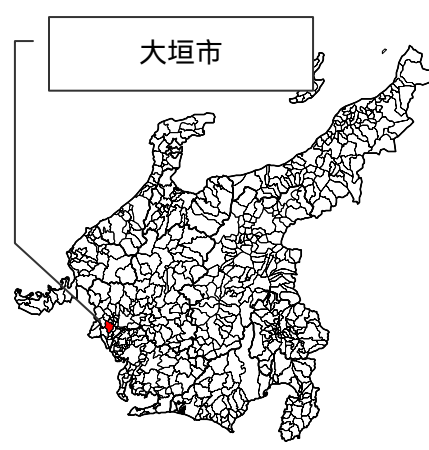


大垣市認知症高齢者グループホームの短期 利用事業特区

都道府県名：	岐阜県	
申請主体名：	大垣市	
区域の範囲：	大垣市の全域	

特区の概要：

本市では、全国で初めて 24 時間ホームヘルプサービス事業を始めるなど、在宅福祉施策を積極的に推進している。近年、高齢化の進展に伴い要介護等高齢者数が数年前に比べ倍増しており、介護者の休息など認知症高齢者の在宅生活を支援するための短期入所サービスの充実が求められている。そこで、認知症高齢者グループホームの一部の部屋について、短期入所サービスとしての機能を設け、あらかじめ利用期間（退所日）を定めて認知症高齢者グループホームを利用できるようにすることにより、在宅で生活する認知症高齢者の臨時、緊急ニーズ等に対応し、住民がいつまでもなじみの場所で生活できる地域づくりを推進する。

適用される規制の特例措置：

・認知症高齢者グループホームにおけるショートステイの受入れ

